

2020年度 脳損傷による遷延性意識障がい者と家族の会「わかば」活動報告

家族の会「わかば」では、2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、会員各位とご家族、及び平素ご協力いただいております関係機関並びに関係団体各位のご健康と安全確保を第一として、残念ながら当初予定しておりました以下の各行事の開催を中止といたしました。

- ・ 4月11日開催予定の定期総会
- ・ 総会後のピジョンタヒラ(株)鴨志田真希先生の排泄ケア学習会
- ・ 9月12日開催予定の木沢記念病院副院長・中部療護センター長 篠田淳先生の遷延性意識障がいのアイデンティティ講演会
- ・ 12月13日開催予定の村田歯科医院院長 黒岩恭子先生の口腔ケアのご講演と実技講習会
- ・ 3月～11月の奇数月第2水曜日開催予定のランチの会
- ・ 4月～12月の偶数月第4土曜日開催予定の相談室開設
- ・ 関係機関及び他家族会との意見交換等交流

また、会運営のために通常は6週間に1回程度開催していましたがわかば役員会会議も役員が一堂に集まる事はやめ、本年度は当初はメール交換で、7月からは ZOOM 会議で意見交換をし、上記各行事の延期又は中止、及びその他関連事項等につき討議や情報交換をして運営して参りました。従来は役員会後には「役員会からのお知らせ」と称した各種情報を年8回位作成し印刷・郵送しておりましたが、これは6月と12月の2回だけになってしまいました。従来から会報の発送をお願いしていました福祉作業所に印刷・封緘等をお願いし、発行致しました。

一方、上述の定期総会議案の議決に関しましては、6月に会報62号を福祉作業所等のご協力により発行しました際に、会員各位に「2019年度活動報告・同決算報告・2020年度活動案・同予算案・同役員会案」を記した議案書を同封し、併せて「2020年度総会議案賛否確認書」というハガキも同封し、会員各位がこれに提案事項毎に賛否を記入して事務局へ返送する、という方式により採決をお願いしましたところ、返送いただきました全ての方から賛成の意思表示をいただきましたので、これをもってご承認いただきましたものと判断し、後日その結果もご報告いたしました。

また、この会報62号郵送時には会員各位に「新型コロナウイルスによる感染拡大に関する会員アンケート用紙」も同封し、今回は初めてQRコードでもご回答いただけるようにしましたところ、QRコードも含め多くの方からご回答をいただきました。これにつきましては2021年1月発行の会報63号に掲載いたしました。

2021年度につきましては新型コロナウイルス感染状況の今後の推移にもよりますが、現段階では2020年度に予定しておりました上記各講演会等は全て1年延期しまして、2021年のほぼ同時期に開催する事で各講師の先生方にもご了承をいただいております。が、開催方法等につきましては検討が必要だと思っておりますので、アドバイス等ご協力をいただきたく、よろしく願いいたします。

またランチの会も、従来は奇数月の第2水曜日にお茶の水のランチバイキングを提供するレストランに集まって開催していましたが、これも昨年3月以降は休止していましたが、11月にテスト的に ZOOM でのランチ会を開催し、2021年度は当面は ZOOM で「ランチ会」及び「夜の懇親会」を開催する事を企画しています。開催日時等は当会のホームページやメーリングリスト等にて適宜ご報告致します。

なおホームページにつきましてはスマホでも見やすくするために、12月に画面をリニューアルいたしました。宜しかったらご覧ください。(http://wakaba-senensei.com/)